

2017年12月26日

各位

福井電機株式会社  
コイト電工株式会社**福井電機とコイト電工、「ZOZO マリンスタジアム」を全面 LED 化、  
千葉ロッテマリーンズ本拠地球場へ「OPTIS BEAM PRO」を納入**

福井電機株式会社(本社:千葉県千葉市、代表取締役社長:村杉 茂治)とコイト電工株式会社(本社:静岡県長泉町、代表取締役社長:山口 常雄)は、「ZOZO マリンスタジアム(以下 マリンスタジアム)」にコイト電工の LED 投光器「OPTIS BEAM PRO(オプティス ビームプロ)」を利用した LED 照明システムを納入することが決定しましたのでお知らせします。

マリンスタジアムは、株式会社千葉ロッテマリーンズ(本社:千葉県千葉市、球団社長:山室 晋也)のプロ野球球団「千葉ロッテマリーンズ」の本拠地球場であり、千葉市(市長:熊谷 俊人)が保有しています。本件は、福井電機の施工管理のもと、2017年11月24日より着工し、2018年2月28日に完成する予定です。

マリンスタジアムのナイター設備は、これまで高効率1kW メタルハライドランプ投光器 634 台と 940W 高圧ナトリウムランプ投光器 130 台を使用していました(プロ野球時)。今回、コイト電工の高演色タイプの LED 投光器「OPTIS BEAM PRO」を導入することにより、照度を維持したまま、約 50%の省エネ化を実現します。

福井電機とコイト電工は、マリンスタジアムの特徴的な円形の屋根形状(サークルライン)を活かした照明設計を行います。投光器の輝度を抑え、光の集合体(かたまり)による残像やハレーションを抑制し、プロ野球のナイター設備に適した照明システムを提供します。

また、グラウンドと観客席の投光器を 1 台ずつ点灯・調光できる照明制御システムを導入し、スタジアム内の大型スクリーンに映し出される映像や音響システム、新たに設置するスタジアム外壁のライトアップと連携させます。これにより、スタジアム全体の演出を集中コントロールし、光・音・映像が一体となった躍動感あふれるプレーシーンを実現します。

福井電機は高い品質で確実な施工を行うとともに安心の保守サービスを提供し、コイト電工は安全性と信頼性、十分な耐食性を備えた投光器と様々な演出を可能にする照明制御システムを提供することで、プロ野球利用に適したプレー環境の創造とマリンスタジアムの価値向上に向けて 2 社で支援してまいります。





グラウンド照明



外壁ライトアップ

**【LED 投光器の種類と納入台数】**

投光器種類 対象	「OPTIS BEAM PRO」 LFLK-40 シリーズ (メタルハライドランプ 1.5kW 相当)	「OPTIS BEAM Jr」 LFKS-40 シリーズ (メタルハライドランプ 250W 相当)
		
グラウンド照明	480 台	—
客席照明	46 台	—
保安照明	—	58 台
合 計	526 台	58 台

**【LED 投光器「OPTIS BEAM PRO」の特徴】**

- ・優れた省エネ性能(消費電力:従来比約 50%減)
- ・長寿命 40,000 時間(光束維持率 85%時)
- ・4K テレビ放送に対応する色再現性 (Ra90)
- ・ハイスピードカメラ対応(フリッカレス点灯)
- ・配光制御にインナーレンズ方式を採用し、まぶしさを抑制
- ・サークルライン方式の照明配置と保守性を考慮したコンパクトな灯体  
(面積(正面):従来比約 33%減 本体厚み:従来比約 50%減)
- ・130km/h の硬球の衝撃にも耐える前面カバー(コイト電工(株)にて衝撃試験実施)
- ・DMX 制御により極め細かな演出を実現

**【報道関係者お問い合わせ先】**

福井電機株式会社 総務部 総務課  
TEL:043-241-6402 FAX:043-247-0291  
URL: <http://www.fukuidenki.co.jp/>

KI ホールディングス株式会社 人事総務部 総務課  
TEL:045-826-6711 FAX:045-823-8011  
URL: <http://www.koito-ind.co.jp/>

**【工事、商品に関するお問い合わせ先】**

(工事)福井電機株式会社 社会・産業ソリューション営業本部 第二部 営業二課  
TEL:043-241-6405 FAX:043-243-1702

(商品)コイト電工株式会社 営業本部 販売推進室  
TEL:045-826-6820 FAX:045-822-7123

以上